



(参考資料)

ネット選挙アプリ開発コンテスト

選挙のネット利用解禁に合わせて、候補者、支援者、有権者にとって価値のあるアプリやサービスの開発が期待されております。これまでにない発想でスマホ、SNSをフル活用できるアイデアや企画を募集しております。

主催：一般社団法人成長戦略研究会

後援：会員企業各社

応募条件：どなたでも応募可、個人でも企業でも社団法人の会員になれば参加できます。

応募期間の間はアイデア、企画の募集となります。(実際の開発は一次審査後)
公職選挙法に抵触するようなサービスはお受けできません。

応募期間：平成 25 年 6 月 1 日～30 日

賞金：グランプリ 30 万円、優秀賞 20 万円、優良賞 10 万円の各 1 名

応募方法：主催者ホームページお問い合わせフォーム(<http://gsri.jp/inquiry>)に

お問い合わせ内容として「コンテスト参加希望」とご記入の上、送信下さい。

数日以内に事務局より詳細のご案内が参ります。

審査方法：全応募作品を対象に審査員と事務局にて一次審査します（7月上旬発表）

一次審査通過作品を対象に事務局よりプレゼンテーションと開発を依頼します。

（開発期間は最大4ヶ月として、11月末日に納品していただきます）

最終審査は、一般の意見も取り入れて、グランプリおよび各賞が決定します。

（最終審査は Web 上の一般審査と 12 月に実施予定の発表会の会場で行います）

審査員：委員長 中村伊知哉（元総務省、慶應義塾大学メディアデザイン研究科教授）

委員 朝比奈一郎（元経済産業省、青山社中株式会社 筆頭代表 CEO）

西江 肇司（株式会社ベクトル 代表取締役・CEO）

堀 潤（ジャーナリスト、NPO 法人 8bitnews 代表）

その他委員については、近日中に決定します。